



平成24年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月9日
上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 ソト一
コード番号 3571 URL <http://www.sotoh.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長
定時株主総会開催予定日 平成24年6月28日
有価証券報告書提出予定日 平成24年6月28日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 高岡 幸郎
(氏名) 上田 康彦
配当支払開始予定日

TEL 0586-45-1121
平成24年6月29日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期の連結業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	10,785	2.4	437	△12.8	622	3.4	313	△8.6
23年3月期	10,529	38.0	501	—	601	—	342	—

(注) 包括利益 24年3月期 △24百万円 (—%) 23年3月期 280百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年3月期	24.63	—	2.1	3.6	4.1
23年3月期	26.95	—	2.3	3.3	4.8

(参考) 持分法投資損益 24年3月期 ー百万円 23年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期	17,138	14,359	83.8	1,128.26
23年3月期	17,835	14,858	83.3	1,167.41

(参考) 自己資本 24年3月期 14,359百万円 23年3月期 14,858百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年3月期	1,112	499	△476	3,737
23年3月期	732	1,073	△485	2,602

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	509	148.4	3.4
24年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	509	162.4	3.5
25年3月期(予想)	—	20.00	—	20.00	40.00		115.7	

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,700	△3.6	430	△13.3	410	△31.7	340	△12.3	26.71
通期	10,800	0.1	520	18.8	520	△16.4	440	40.3	34.57

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名) 株式会社ソープラザ

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

24年3月期	13,933,757 株	23年3月期	13,933,757 株
24年3月期	1,206,345 株	23年3月期	1,206,202 株
24年3月期	12,727,463 株	23年3月期	12,727,869 株

(参考)個別業績の概要

平成24年3月期の個別業績(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期	7,147	△1.1	208	78.8	577	32.1	3,736	923.6
23年3月期	7,227	27.6	116	—	437	71.8	365	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期	293.61	—
23年3月期	28.68	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
24年3月期	13,768	—	11,573	84.1	—	—	909.34	
23年3月期	10,001	—	8,275	82.7	—	—	650.24	

(参考) 自己資本 24年3月期 11,573百万円 23年3月期 8,275百万円

※ 監査手続の実施状況に関する表示

・この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
(4) 事業等のリスク	4
2. 企業集団の状況	5
3. 経営方針	6
(1) 会社の経営の基本方針	6
(2) 目標とする経営指標	6
(3) 中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題	6
4. 連結財務諸表	7
(1) 連結貸借対照表	7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	9
連結損益計算書	9
連結包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 継続企業の前提に関する注記	14
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	14
(7) 追加情報	16
(8) 連結財務諸表に関する注記事項	17
(セグメント情報)	17
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	19
5. その他	19

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響から持ち直しつつありますものの、欧州の財政不安による世界的な景気の低迷や円高の長期化等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

繊維業界におきましては、デフレの長期化の影響に加えて、個人消費の落ち込み等により、業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような情勢のなかで当社グループは、染色加工事業で培った「感性技術」をベースに、テキスタイル事業と一体となってグローバル展開を図り、安定的・持続的成長を実現することを基本方針としておりますが、円高の影響で海外からの輸入圧力が強まり生産数量の落ち込みが懸念されるため、染色加工事業において子会社を含めた4工場体制から3工場体制に組織を再編して一層の合理化に取り組んでまいりました。その結果、当期の経営成績は、売上高107億8千5百万円(前連結会計年度比2.4%増)、営業利益4億3千7百万円(前連結会計年度比12.8%減)、経常利益6億2千2百万円(前連結会計年度比3.4%増)、当期純利益3億1千3百万円(前連結会計年度比8.6%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

「染色加工事業」は、第2四半期連結累計期間までは、前期譲受けた事業が寄与したことやウール素材がファッショントレンドとして評価され増収増益でありましたが、第3四半期連結会計期間以降、円高の影響が表面化したことや春夏物の受注減、燃料費の高騰等の影響を受けることとなり、売上高81億6千万円(前連結会計年度比1.0%減)、営業利益1億9千4百万円(前連結会計年度比9.6%減)となりました。品種別売上高は、織物が44億2千4百万円(前連結会計年度比1.8%増)、ニットが37億3千5百万円(前連結会計年度比4.0%減)であります。

「テキスタイル事業」は、積極的な営業活動により、売上高20億6千5百万円(前連結会計年度比19.2%増)となりましたが、中長期的な戦略としてのグローバル展開にかかわる経費が増加したことにより、営業損失7千3百万円(前連結会計年度は営業損失2千3百万円)となりました。

「不動産賃貸事業」は、売上高5億5千9百万円(前連結会計年度比0.3%増)、営業利益3億1千7百万円(前連結会計年度比2.3%増)となりました。

(次期の見通し)

今後の見通しにつきましては、新興国の経済成長が引き続き期待されますものの、欧州債務問題や円高の長期化、原油価格の高騰等により、景気の先行きは不透明な状況が続くものと思われま

す。当社グループといたしましては、差別化加工の開発・提案により売上高を確保し、工場集約効果や省エネ活動等によりコスト競争力を強化して、グローバル展開を図ってまいります。

通期の業績見通しにつきましては、売上高108億円(前連結会計年度比0.1%増)、営業利益5億2千万円(前連結会計年度比18.8%増)、営業外収益において負ののれん償却額1億3千8百万円がなくなる等により経常利益5億2千万円(前連結会計年度比16.4%減)、特別損失の減少等により当期純利益4億4千万円(前連結会計年度比40.3%増)を予想しております。

(2) 財政状態に関する分析

(1) 資産・負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末と比べ6億9千7百万円減少し、171億3千8百万円となりました。負債につきましては、負ののれんの減少等により、1億9千8百万円減少し、27億7千8百万円となりました。純資産につきましては、その他有価証券評価差額金の減少等により、4億9千8百万円減少し、143億5千9百万円、自己資本比率は83.8%となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益5億2千7百万円、減価償却費7億9千6百万円があったこと等により、11億1千2百万円の増加（前連結会計年度は7億3千2百万円の増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出6億6千3百万円があったものの、有価証券の売却及び償還による収入5億円及び投資事業組合からの分配による収入3億9千8百万円があったこと等により、4億9千9百万円の増加（前連結会計年度は10億7千3百万円の増加）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額5億1千万円があったこと等により4億7千6百万円の減少（前連結会計年度は4億8千5百万円の減少）となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末と比べ11億3千4百万円増加し、37億3千7百万円となりました。

なお、キャッシュ・フロー指標の推移は以下のとおりであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
自己資本比率(%)	77.2	84.0	83.1	83.3	83.8
時価ベースの自己資本比率(%)	59.9	76.2	57.8	61.2	58.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(%)	1.3	0.5	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	30.8	44.6	140.1	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題の一つとして位置づけております。

配当につきましては、安定的、継続的に行うことを目指してDOE（連結純資産配当率）3.5%を目標とし、これに基づき当期の1株当たり年間配当金40円を予定しております。なお、期末配当金は中間配当金1株当たり20円を控除した20円とさせていただきます。

また、次期の配当金は基本方針に基づき1株当たり年間配当金40円を予定しております。

(4) 事業等のリスク

当社グループは、繊維製品の染色加工と製造、販売及び不動産賃貸を中核的事業として展開しており、投資家の判断に影響を及ぼす可能性があると考えられるリスクは以下のとおりであります。

当社グループは、これらのリスクを認識した上で、それらの回避及び発生した場合の速やかな対応に努める所存であります。

なお、将来に関する事項の記載については当連結会計年度末現在において判断したものであります。

(1) 特定地域への依存

当社グループの染色加工事業における顧客は、愛知県西部を中心としたいわゆる尾州地区に集中しております。尾州地区は、従来からウール素材を主体とする繊維産地であります。ファッショントレンドとしてウール素材の占める割合は減少傾向にあります。これに対応して尾州地区でも複合素材等への転換が進んでおりますが、その転換状況及び変化の激しい最終消費者の嗜好動向によっては、当社グループの経営成績に影響を受ける可能性があります。

(2) 安価な海外製品による影響

当社グループの染色加工事業及びテキスタイル事業の属する繊維業界では、最近の安価な海外製品の輸入増加の影響を強く受けております。衣服は、ファッション性が非常に高いため、生産技術、染色加工技術に優位性のある国内製品の需要には底堅いものがありますが、価格競争の激化は避けられず、海外製品の動向が当社グループの経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(3) 不動産賃貸先の状況

当社グループの不動産賃貸業の賃貸先は主として流通業で、同業界は競争激化の傾向にあります。従って、それに伴う賃貸料の値下げ圧力は強いものがあり、さらには競争激化による不採算により賃貸物件の店舗閉鎖が決定されることも想定され、これらにより当社グループの経営成績は影響を受ける可能性があります。

(4) 金融資産の保有

当社グループの金融資産は、その多くが株式及び社債であるため、株価、金利及び為替等の動向によっては当社グループの経営成績及び財政状態に影響を受ける可能性があります。

2. 企業集団の状況

当社グループは、当社、子会社6社で構成され、繊維製品の染色加工と製造、販売及び不動産賃貸事業を営んでおります。連結子会社であるソトー商事株式会社は当社グループの材料等の購入業務を行っており、また、当社グループは、連結子会社であるソトー興産株式会社に染色加工工程の一部を委託しております。

当社グループの事業に係わる位置づけ及び報告セグメントとの関連は、次のとおりであります。

染色加工事業

当社及び連結子会社1社は独立して染色加工を行っておりますが、各社の受注状況に応じ、一部の工程を相互に応援することがあります。

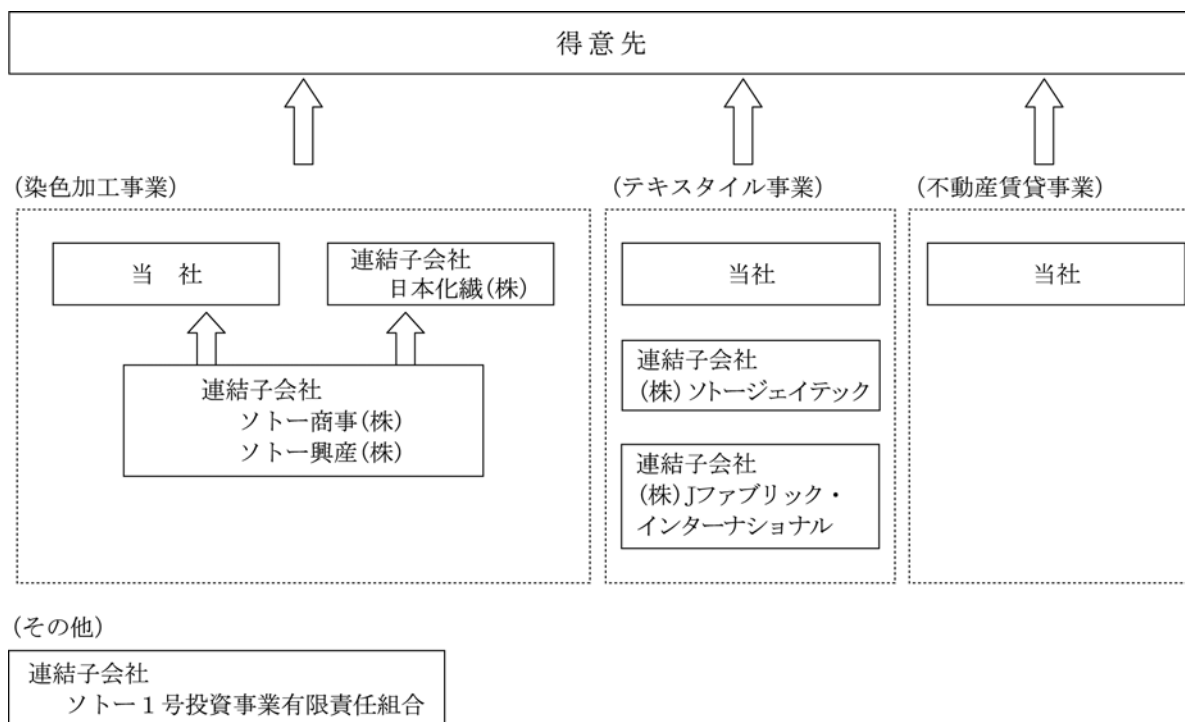
テキスタイル事業

当社及び連結子会社2社は独立して繊維製品の製造、販売を行っております。

不動産賃貸事業

量販店に対する店舗の賃貸等を行っております。

事業の系統図は次のとおりであります。



(注) 1 株式会社Jファブリック・インターナショナルは、新たに連結子会社として当社グループに加わっております。

2 当社は、平成24年3月1日に株式会社ソトープラザを吸収合併しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、染色加工事業で培った「感性技術」をベースに、テキスタイル事業と一体となってグローバル展開を図り、安定的・持続的成長を実現してまいります。

(2) 目標とする経営指標

当社グループはROE（連結純資産利益率）5%の達成を経営目標といたします。

(3) 中長期的な会社の経営戦略と対処すべき課題

- ①繊維事業の水平・垂直展開による収益拡大を図ります。
- ②ジャパンプオリティを世界に発信して輸出を拡大いたします。
- ③消費者ニーズを的確につかんだ新加工の開発、提案をいたします。
- ④さらなるコストダウンを推進しコスト競争力を強化いたします。
- ⑤固有技術を活かし新規事業の確立を目指します。

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当連結会計年度 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,380,392	1,911,150
受取手形及び売掛金	1,696,739	1,717,631
有価証券	1,749,935	1,901,953
完成品	115,247	156,037
仕掛品	232,953	227,737
原材料及び貯蔵品	302,669	313,740
繰延税金資産	5,479	258,171
その他	154,998	143,269
貸倒引当金	△2,500	△2,639
流動資産合計	5,635,914	6,627,050
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,795,981	1,677,308
機械装置及び運搬具(純額)	1,076,847	1,018,242
土地	1,149,777	1,149,777
リース資産(純額)	6,094	2,197
建設仮勘定	23,946	21,982
その他(純額)	67,415	50,818
有形固定資産合計	4,120,063	3,920,326
無形固定資産		
のれん	152,380	114,285
その他	14,484	17,292
無形固定資産合計	166,865	131,578
投資その他の資産		
投資有価証券	6,922,079	5,737,877
長期貸付金	1,074	550
繰延税金資産	393,392	157,008
その他	598,105	565,934
貸倒引当金	△2,290	△2,290
投資その他の資産合計	7,912,362	6,459,081
固定資産合計	12,199,291	10,510,986
資産合計	17,835,205	17,138,037

